

JPI(日本計画研究所)主催

第15144 回 JPI 特別セミナー

株式日本設計が取組む

ZEB 設計事例及びWith/After コロナ時代における課題と展望

~全体最適化 需給連携 SDGs マルチベネフィット~

講師



株式会社日本設計 常務執行役員 環 境 技 術 担 当 技術管理担当 たかし

博士(丁学) 技術士(衛生丁学部門)

開催日時 ▶ 2020 年 9 月 18 日(金)

슺 場▶ JPIカンファレンススクエア

民間参加費 ▶ 1名 33,530 円 (資料代·消費稅込)

午前 9 時 30 分~午前 11 時 30 分 (開場:午前9時)

東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 2 03-5793-9761

◆東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩 3 分◆

① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車輌。 ② 3 番出口を出て右手に 250 歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。 ③ 1 階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

2人目以降 28,530 円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

行政参加費 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1名 16.500 円 (資料代・消費税込)。

その他 ▶本セミナーは、会場及び、ご自宅等ライブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。 参加お申込みはホームページからお願いいたします。

講義概要・項目

建築物の ZEB 化に関しては、建物用途や規模、立地条件に配慮して、ZEB-Oriented から net-ZEB までを視野に 適正な目標を設定して、全体最適化や需給連携というより広い視点、更には、SDGs やマルチベネフィットの 視座をもって、取組む必要性が生じている。更に、With/After Covid-19 による社会ニーズの変化が建築や都市 に与える影響も大きく、本講義を通して、今後の ZEB は如何にあるべきかを考えたい。

- 1. ZEB を取り巻く背景
 - (1) ZEB に関連する社会情勢の整理
- (2) 日本及び世界の ZEB に関する動向
- 2. ZEB(化)の設計事例紹介~建物から都市スケールまで~
 - (1) 地産地消型の ZEB へのアプローチ
- (2) 都心部の大型建物での ZEB のアプローチ
- (3) 都市スケールでの ZEB へのアプローチ
- 3. ZEB 実現に向けての課題と対策の視点
 - (1) 需給連携による双方向の視点 (2) 内外乱に追従するモード変化の視点
- (3) 設計の最適化の視点

- 4. With/After コロナ時代における ZEB の課題
 - (1) 建築における課題
- (2) ZEB との関連性の考察
- (3) マルチ・ベネフィットと SDGs の視座

- 5. 関連質疑応答
- 6. 名刺交換会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。

·····【講 師 略 歴】······

1984 年 3 月 早稲田大学 理工学部 建築学科 卒業
1988 年 3 月 東京都立大学大学院工学研究科修士課程建築学専攻修了
1988 年 4 月 日本設計 環境・設備設計群 入社
2011 年 9 月 日本設計 報行役員 環境・設備設計群長
2016 年 3 月 首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 博士後期課程 建築学域 修了、工学博士を取得
2016 年 10 月 日本設計 常務執行役員 環境技術担当 現在に至る。
<所属協会・団体・学会等> ・2010 年 4 月~2012 年 3 月;空気調和・衛生工学会 理事
・2010 年 4 月~2018 年 3 月;日本サステナブルビルディングコンソーシアム 理事
・2016 年 4 月~2018 年 3 月;日本ナステナブルビルディングコンプーシアム 理事
・2016 年 4 月~2 経済産業省、ZEB ロードマップ フォローアップ委員会 委員・全国ビルメンテナンス協会、エコチューニング技術者資格認定部会 部会長・2016 年 11 月~;ヒートポンプ蓄熱センター、シンポジウム実行委員会 委員長・2014 年 4 月~;都市環境エネルギー協会、理事
・2017 年 7 月~;建築設備技術者協会、副会長

○ 参 加 費

民間参加費▶1名 33,530 円(資料代・消費税込)2人目以降 28,530 円(社内または関連会社で同時お申込みの場合) 行政参加費▶国家公務員・地方自治体職員方は、1名16,500円(資料代・消費税込)。

その他 ▶本セミナーは、会場及び、ご自宅等ライブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。 参加お申込みはホームページからお願いいたします。

【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX(添状不要)でお送りください。ホームページ・E-mailでのお申込みも受付けております。
- ② 折返し受講証、会場地図、請求書、振込依頼書をメールで送らせていただきます。(お申込日から3日過ぎても届かない場合は ご連絡ください。)

【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、
 - 三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO.4254161 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウショ) でお願いいたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM 等でのお振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号(9桁)を入れてください。
- ④ 当日、会場でのお支払いはご容赦ください。
- ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっていますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。

お振込予定日(月 日)

【セミナーのキャンセルとご欠席】

- お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催1週間前(2020年9月11日)17時までに FAX 又は E-mail にてご連絡ください。 その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- 万一、ご本人様がご欠席の場合は、1) 代理の方のご参加、または 2) 当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただき、 ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩 5 分「有栖川宮記念公園」です。

日本計画研究所

JAPAN PLANNING INSTITUTE

〒106-0047 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル URL http://www.jpi.co.jp/ お問い合わせ E-mail info@jpi.co.jp ホームページ www.jpi.co.jp からのお申込みもできます

申込受付FAX 03-5793-9767

03-5793-9765 お問い合わせ電

2020年 9	月18日	(金)	開催	第	15144	回

「株式会社日本設計が取組む

7FR設計車例及びWith/Afterフロナ時代における課題と展望」

ホームページ【www.jpi.co.jp】からのお申込みは、

検索画面よりセミナー番号を 15144 検索、□ 選択、□ 申込、

ZED版刊事例及OWITH/AIterat/研	(いころり) る味色で展生」 入力してくた	さい。	DONE FOR THE
(フリガナ)	申込記入欄		年 月 日
会社•			
団体名			
〒 所在地			
_ 電話(FAX () –	
参加者氏名(フリガナ)	所 属	部 署 ・ 役 職 名	
J.M. H. V. M. V.			

参加有氏石(ノリルナ)	川 、	
	E-mail	
	E-mail	

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

■個人情報の取扱いについて (必ずお読み下さい)

ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtmlなお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、以下までお問い合わせください。 〔日本計画研究所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp〕

企画開発部第二課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降 E-mail でご案内いたします。 メールアドレスのみご登録のかたは右記へ▽を入れてください。